

# 前橋市で道の駅着工

## ロードステーション前橋上武 22年12月開業へ

オリエンタルコンサルタンツらが設立したロードステーション前橋上武（前橋市、町田豊代表取締役）は、前橋市内で道の駅（仮称）「まえばし」の工事に着手した。道の駅に設置する共用部分を市、飲食店や店舗な

どをロードステーション前橋上武が設計・施工し運営する。開業は2022年12月を予定する。整備する道の駅の建設地は関根町と田口町。上武道路と国道17号の結節点に位置する。敷地面積は約7畝

で、2階建て総延べ床面積約1万平方メートルの規模。観光案内所や農産物直売所など複数施設で構成する。

直売所やレストラン、フードコートなどはロードステーション前橋上武が運営。期間は15年間を予定する。トイレなどの公共施設は市が維持管理する独立採算型PFIと公設民営手法を併用する。施設の維持管理を含め総事業費は約10

0億円を見込む。

施設を運営するロードステーション前橋上武は、冷凍冷蔵設備の設計・施工を手掛けるヤマト（同、町田豊社長）、オリエンタルと子会社のオリエンタル群馬（同、中埜智親代表取締役）の3社が出資するSPC（特定目的会社）。8日に現地では山本龍市長ら関係者による地鎮祭が行われた。